

## 9. 家庭

科目	家庭総合①	単位数	2	区分	必履修
教科書・教材	実教 新家庭総合パートナーシップでつくる未来	配当年次	1年次		
授業のねらい・概要					
家族・家庭、子供の発達と保育・福祉、生活の科学と文化、消費生活・環境などに関する知識と技術を習得し、自分らしい生き方の確立や自立した生活を送るための力を身につけることを目指す。					
授業の進め方					
ノートを中心にまとめながら、実験・実習を加え学習を進める。					
		学習の内容		考査	時数
前期	4月	〈食生活をつくる〉		中間	17
	5月	・食の文化と伝承			
	6月	・栄養と食品			
	7月	・食品の選択と取り扱い			
	8月	・調理と献立			
9月	・食生活と環境		期末	18	
後期	10月	〈自分らしい生き方と家族〉		中間	17
	11月	・家族について考える ・家族や家庭にかかわる法律		期末	18
	12月	〈高齢者とともに〉			
	1月	・高齢社会と高齢者の福祉			
2月	・高齢社会と高齢者の福祉				
評価の方法					
学習活動への取り組み状況（授業ノート、課題等の提出物の内容、授業態度）と出欠席、定期テストを総合的に判断して評価する。					
備考					
1、2年次で2単位ずつ分割履修。					

科目	家庭総合②	単位数	2	区分	必履修
教科書・教材	実教 新家庭総合パートナーシップでつくる未来	配当年次	2年次		
授業のねらい・概要					
家族・家庭、子供の発達と保育・福祉、生活の科学と文化、消費生活・環境などに関する知識と技術を習得し、自分らしい生き方の確立や自立した生活を送るための力を身につけることを目指す。					
授業の進め方					
ノートを中心にまとめながら、実験・実習を加え学習を進める。					
		学習の内容		考査	時数
前期	4月	〈衣生活をつくる〉		中間	17
	5月	・衣服の機能、素材			
	6月	・衣生活の管理			
	7月	・衣服を作る			
	8月	・衣生活と資源、環境			
9月	〈住生活をつくる〉		期末	18	
後期	10月	・住まいの文化 ・健康的な住まい環境 ・住まいの計画		中間	17
	11月	〈くらしの中の消費〉		期末	18
	12月	・消費行動と意思決定・消費者の権利と責任・経済のしくみ			
	1月	〈子どもとともに〉			
2月	・子どもの発達 ・子どもが育つ環境				
評価の方法					
学習活動への取り組み状況（授業ノート、課題等の提出物の内容、授業態度）と出欠席、定期テストを総合的に判断して評価する。					
備考					
1、2年次で2単位ずつ分割履修。					

科目	ハンドクラフト	単位数	2	区分	選択
教科書・教材	なし	配当年次	3年次		
授業のねらい・概要					
糸や布、木、革などの材料を用いて、縫う、織る、編む、染めるなどの技法で生活にまつわる様々な道具を製作する活動を通じて、製作技術を身につけるとともに、生活文化や歴史についても理解する					
授業の進め方					
作品製作を中心に進める。					
		学習の内容		考査	時数
前期	4月	手縫いの基礎（袋もの製作）		中間	17
	5月	↓			
	6月	染色（絞り染め、板染め）			
	7月	↓			
	8月	エコクラフト			
9月	↓		期末	18	
後期	10月	革工芸		中間	17
	11月	↓			
	12月	↓			
	1月	刺繍・編み物			
2月	↓		期末	18	
評価の方法					
学習活動への取り組み状況（作品の提出物の内容、授業態度）、出欠席を総合的に判断して評価する。					
備考					